

課題番号：R02-028	※バイオバンク記入欄
研究課題名： 原発臓器ごとに比較した血管肉腫の臨床病理/遺伝子学的比較検討	
<1. 研究の目的> 血管肉腫はその希少腫瘍であるが故にこれまでその臨床学的特徴、遺伝子学的な特徴の解析があまり進んでいません。多様な組織に発生し、一番の好発部位は頭皮原発ですが、原発臓器の種類によってその臨床学的特徴が異なっている可能性があり、特に発症年齢で大きな差がある可能性があります。今回我々は筑波大学附属病院で2007年1月1日から2020年6月30日にかけて診療を受けた血管肉腫症例の臨床学的特徴を抽出し、解析する臨床研究を計画致しました。これまでの私たちの経験から、皮膚原発症例と皮膚外原発症例とで臨床学的特徴に差があると予想しておりますが、予想通りの結果が得られた場合は、病理部に保存してあるパラフィン包埋検体またはバイオバンクに保存してある凍結検体を用いて遺伝子解析を筑波大学プレジジョン・メディシン開発研究センターで実施する予定です。そして、皮膚原発と皮膚外原発症例の遺伝子学的特徴を調査すると共に、サブ解析として、原発臓器ごとの遺伝子学的特徴についても解析を行い、探索的な調査を行う予定です。	
<2. 研究対象者> 西暦 2007 年 1 月～ 2020 年 6月に当院バイオバンクに検体をご提供いただいた血管肉腫の患者さん	
<3. 研究期間> 2020年6月15日～2024年 3月 31日	
<4. 研究の方法> 研究対象者につき、当院バイオバンクに保存されている凍結検体を用いて、血管肉腫部分の遺伝子解析を筑波大学プレジジョン・メディシン開発研究センターで実施します。その遺伝子学的特徴を調査すると共に、原発臓器ごとの遺伝子学的特徴についても解析を行います。これらの情報は誰のものかわからないように番号で管理します。	
<5. 試料・情報の項目> 「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについて のお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 （2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報 ■組織（対象臓器：血管肉腫を発症した臓器 対象疾患：血管肉腫 ） <input type="checkbox"/> 血液試料（ ） <input type="checkbox"/> その他試料（ ） ■臨床情報（多各血管肉腫症例の発症年齢、全生存期間、性差、悪性腫瘍家族歴、悪性腫瘍既往歴、症状出現から病理学的診断に至るまでの期間、病理学的診断時の遠隔転移有無、治療内容、化学療法奏効率）	
<6. 試料・情報の第三者への提供について> 該当なし	
<7. 試料・情報の管理について責任を有する人> 筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 鈴木敏夫	
<8. 研究機関名及び研究責任者名> 筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 鈴木敏夫	

<9. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<10. 問い合わせ連絡先>

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター 担当 竹内朋代

電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く9～17時）

メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp